（様式第１号）

 ○○ 年　○○　月　○○　日

（宛先）

　滋賀県労働委員会会長

 名　　　　称　　○○労働組合

申請者

 代表者職氏名　　執行委員長　○○　○○

　下記のとおりあっせん（調停・仲裁）を申請します。

 （不要の箇所を消してください）

 記

１　関係当事者の名称、組織および所在地

|  |  |
| --- | --- |
|  組　　　合　　　側 |  使　　用　　者　　側 |
| 名　　　称 | ○○労働組合 | 名　　　称 | ○○株式会社 |
| 代　表　者 | 執行委員長　○○　○○ | 代　表　者 | 　代表取締役　○○　○○ |
| 所　在　地 | ○○県○○市○○町○番地 | 所　在　地 | 　○○県○○市○○町○番○号 |
| 連　絡　先 | Tel xxx-xxx-xxxxFax xxx-xxx-xxxx | 連　絡　先 | Tel xxx-xxx-xxxxFax xxx-xxx-xxxx |
|  | 　○○名 | 設立年月日 |  ○○年○○月○○日 |
| 資　本　金 | 　○○○万円 |
|  | （上部団体がある場合は記入してください） |
|  | 　○○名 |
| 年　月　日 |  ○○年○○月○○日 |
| 事業の種類 | 　○○○業 |

２　関係事業所およびその所在地

 ○○営業所　○○県○○市○○○丁目○番○号

３　あっせん（調停・仲裁）事項

 （団交促進、賃上げ、一時金増額等、具体的に記入してください。）

４　主張不一致の要点

|  |  |
| --- | --- |
|  組　　合　　側　　主　　張 |   |
| （例）　　前年と同月数の一時金支給を求める。経営状況については資料に基づき具体的に説明するべきである。 | （例）　 経営状況が悪化し、今後も会社を存続させるためには、一時金を下げるしかない。　　資料については、示せるものと示せないものとがある。 |

５　争議行為を伴っている場合はその概況

 （実施の月日およびその態様を具体的に記入してください。）

６　労働協約の定めに基づく当事者の一方からの申請である場合は当該協約の関係事項

 （関係条文を原文のまま記入してください。）

７　申請に至るまでの交渉経緯（別紙）

 （争議の発端から申請に至るまでの交渉経過について、日付順に簡明に記入してください。）

８　仲裁委員に関し当事者が合意により選定した者がある場合は、その氏名（仲裁申請の場合にのみ記入）